

鉄筋コンクリート構造配筋標準図

１．使用構造物材料等

※印は、W／C 60％以下
AE減水剤使用

適用箇所	種類	設計基準強度	スラブcm
捨コンクリート	普通	Fc= 18	15
土間コンクリート	普通	Fc= 21	15
基礎、基礎梁、耐圧版	普通	※ Fc= 21	15
柱、梁、床、壁	普通	※ Fc= 21	18
押えコンクリート	普通	Fc= 18	18

(3) 鉄筋	材 料	径	使用箇所
異形鉄筋	SD295A	D10, D13, D16	構造躯体
	SD345	D19	構造躯体

(5) 鉄筋記号	異形鉄筋	D10	D13	D16	D19	D22	D25	D29	D32
記 号	-	×	∅	●	○	⊙	⊗	⊗	⊗

(6) 隣り合う継手位置要領	継手種類	a	要 領 図
重ね継手の場合	フックの	a = 0.5 L	
	ある場合	a ≥ 0.5 L	
	フックの	a = 0.5 L	
	ない場合	a ≥ 0.5 L	

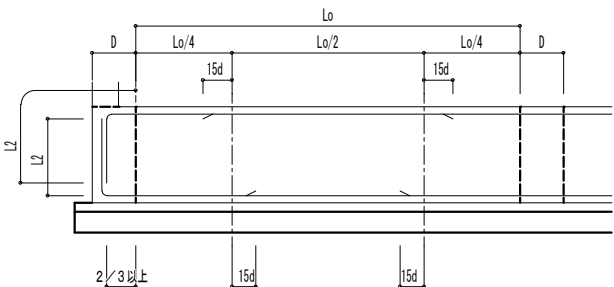
(8) 鉄筋の折曲げ	折曲げ角度	折 曲 げ 図	使用箇所	鉄筋の種類	折り曲げうちの寸法 D	鉄筋の余長
末端部	180		柱・梁の主筋等 D16以上	SD295A SD345	3d以上 4d以上	4d以上
	135		あばら筋 D13以下	SD295A SD345	3d以上 4d以上	6d以上
	90		T・L形のあばら筋	SD295A SD345	3d以上 4d以上	8d以上
中間部	90以下		あばら筋 帯筋 スパイラル筋	SD295A SD345	3d以上 4d以上	
			その他の鉄筋	SD295A SD345	4d以上 6d以上	

(2) 鉄筋の最小かぶり厚さ	コンクリートの種類	普通コンクリート
構造部分の種類	土に接し	30 mm
	柱・梁 耐力壁	
ない部分	屋内 仕上りなし	40
土に接する部分	柱・梁・スラブ・壁	40
	基礎・擁壁	60

(4) 継手及び定着長さ	鉄筋の種類	コンクリートの設計標準強度の範囲 (Kg/cm)	継手及び定着長さ	
			L1	L2
SD295A	210以上	40d または	35d または	
SD345	270未満	30d フック付	25d フック付	

- (注) 1. L1：継手並びに2. 以外の定着長さ。
2. L2：割裂破壊のおそれのない箇所への定着長さ。

- (7) 地中梁の定着
地中梁主筋の定着長さは、L=40d以上とする。

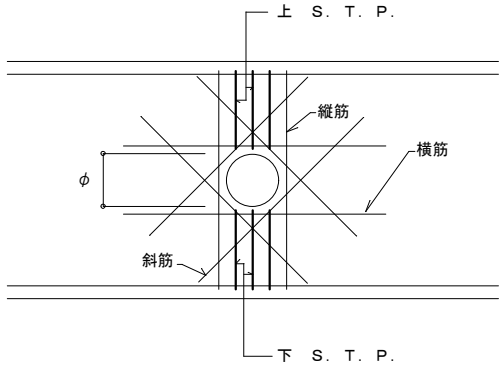


(9) 鉄筋間隔とあき

間隔	
(注) d：呼び名の数値 D：鉄筋の最外径	
間隔の最小値	
公称直径の1.5倍＋最外径	
粗骨材最大寸法の1.25倍＋最外径	
あきの最小値	
呼び名の数値の1.5倍	
粗骨材最大寸法の1.25倍	
25mm	

２．梁貫通補強要領

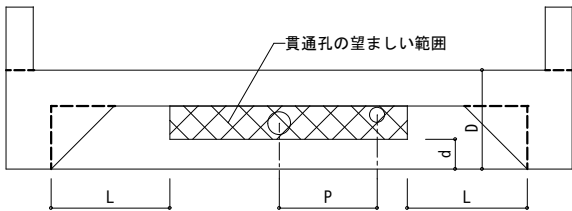
D	配筋	D ≤ 450				D ≤ 600			
		イ	ロ	ハ	ニ	イ	ロ	ハ	ニ
φ ≤ 100		Ⅱ				Ⅱ			
100 < φ ≤ 150		Ⅱ				Ⅱ			
150 < φ ≤ 200						Ⅱ		Ⅲ	



記号		イ	ロ	ハ	ニ	
あばら筋	径	D10	D10	D13	D13	D13
	間隔	200	150	200	150	100

補強種別	補強筋	斜筋	縦筋	横筋	上下S. T. P.
					a-D13@80
Ⅱ	4-a-D13	2x1-a-D13	2-a-D13		
Ⅲ	4-a-D13	2x2-a-D13	2-a-D16		

a：貫通のあく梁のスターラップの総本数

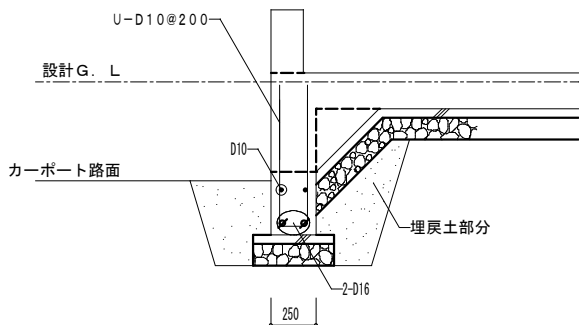


細 則

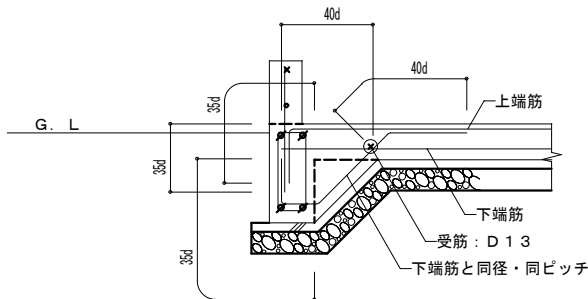
- (1) 最小ピッチ
D < 500 : d ≥ 125
500 ≤ D < 600 : d ≥ 150
600 ≤ D < 700 : d ≥ 175
700 ≤ D < 900 : d ≥ 200
900 ≤ D : d ≥ 250
- (2) 孔の上下位置
- (3) 最大孔径
φ ≤ D/3
- (4) 孔の中心位置
L ≥ 1.2D
- (5) 補強を要さない孔径
φ ≤ D/10 かつ φ ≤ 150 かつ
スターラップを切断しないで施工可能な径

３．地中梁増打ち補強

軟弱な埋戻土にべた基礎が載る場合は埋戻土の地盤改良を行う。



４．耐圧版の定着



	構造設計担当者 有限会社スケルトン 神奈川県知事登録第9980号 一級建築士 登録第207211号 構造設計一級建築士登録第4527号 佐々木正二	都市開発コンサルタント株式会社	一級建築士大臣登録 第190003号	承認	設計	担当	製図	工 事 名	平成２５年度表丹沢野外活動センター浴場新築工事			図面番号
		一級建築士事務所 神奈川県知事登録第 5502 号	熊 谷 藤 樹					図 面 名	鉄筋コンクリート構造配筋標準図	縮 尺	設 計 年 月 日	S－0 1
										非縮尺	2013/02/07	

床組詳細図

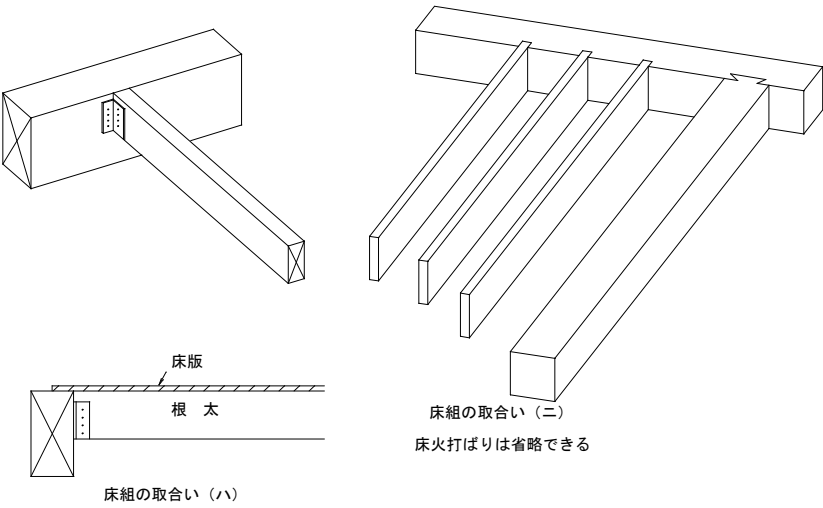
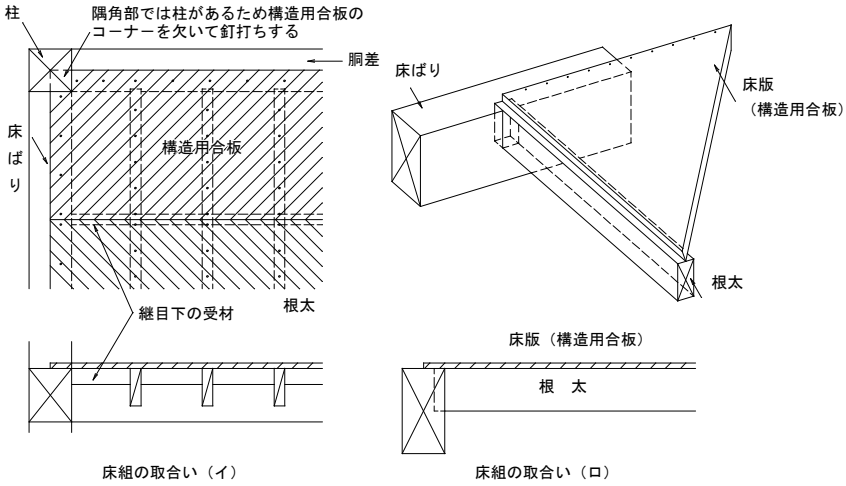
(1) 床組 (2階床・3階床) (剛な床組)

1. 水平構面の剛性が十分期待できる床の施工 (剛な床組)
(床の剛性は耐力壁線に囲まれた構面を単位に考える)

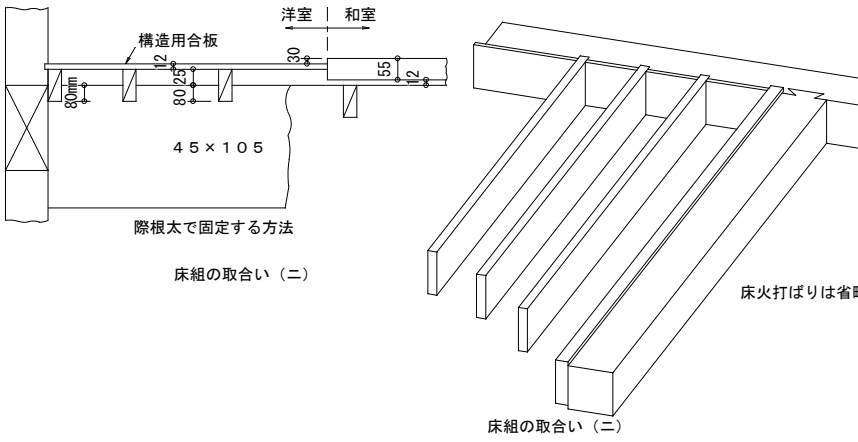
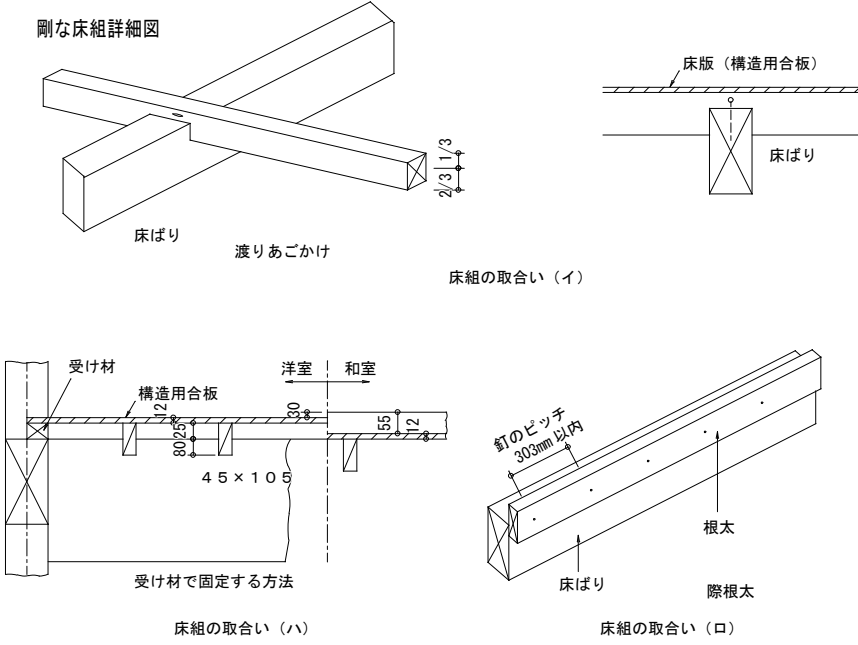
次のイ、ロ、を満足すること

- イ. 床下地板は構造用合板 12mm 以上を使用し、合板の四周边は床ばり、
胴差又は受け材等に固定する。
- ロ. 断面寸法 105mm×105mm 以上の床ばりを 1820mm 内外の間
隔にはり間方向又はけた行方向に配置する。
- ア. 根太と床ばり、胴差の上端高さが同じ場合の施工方法
根太は床ばり、胴差に大入れ落しこみ釘 2N75 斜め打ちとするか、
又は根太受け金物等を用いて床ばり、胴差に留めつける。この場合
構造用合板を床ばり、胴差に釘で直ばりすることが重要である。
ただし、隅角部では柱があるため構造用合板のコーナーを欠いて
釘打ちする。
- イ. 根太と床ばり・胴差の上端高さが異なる場合の施工方法
床ばり、胴差に直行する根太は渡りあごかけとし釘 2N75 を斜め
打ちとする。また、床ばり、胴差の際に際根太又は受け材を添えつ
け床板構造用合板の四周边を固定する。際根太、床ばり胴差へ N90
釘打ち間隔 303mm で平打ちする。

剛な床組詳細図



剛な床組詳細図



床板又は床下地板の施工方法

- (イ) 種類 厚さ 12mm 以上の構造用合板を用いる。そのサイズは 3×6
版とし小間切れしたものは使用しない。
- (ロ) 張り方 構造用合板の長手方向を根太と直交させかつ千鳥張りとする
構造用合板の継手は根太上で突きつけ継ぎとし継目下に受材 (4.5
×4.5cm) を設ける。
- (ハ) 釘打ち 構造用合板の釘打ちは N50 を用い釘打間隔 150mm 以下
で床根太又は床ばり・胴差・受け材等に平打ちする。
- (ニ) 床根太の寸法は 45×105mm を標準とし、その根太間隔は 455
mm 以下とする。ただし、床ばり間隔は 1820mm 以下とする。
- (ホ) 床ばり、胴差の仕口補強
柱と床ばり・胴差、床ばりと胴差の仕口は、金物、ボルトにより
十分緊結補強する。

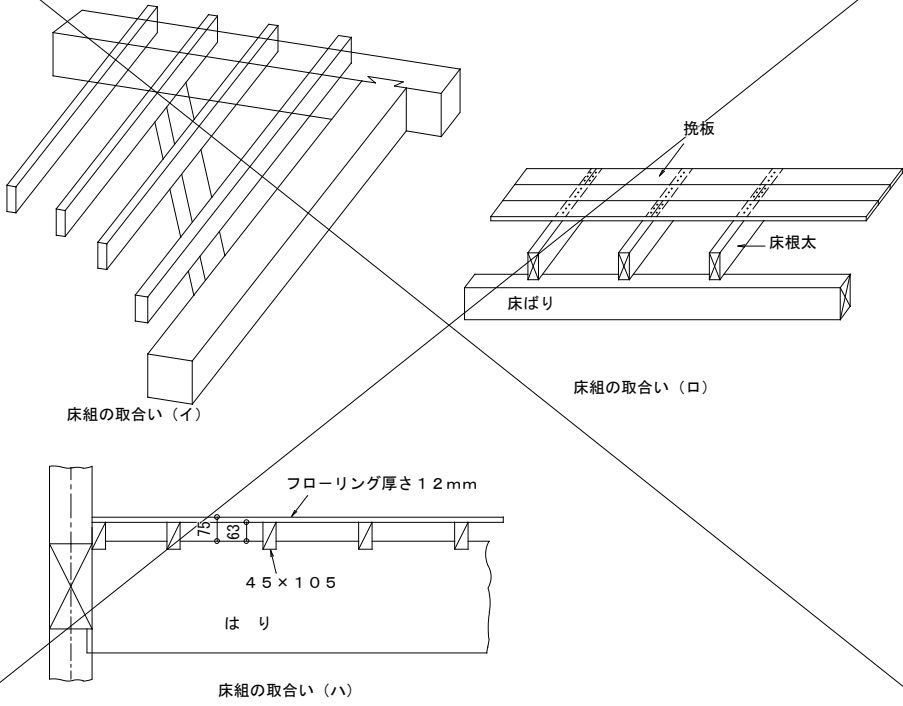
(2) 水平構面の剛性が十分期待できない床の施工方法 (柔な床組)

(前記 1. によらない床)

(特記無き限り剛床採用の事)

- (イ) 耐力壁線に囲まれた隅角部には必ず床火打ばりを挿入する。
- (ロ) 床板の種類は、厚さ 12mm 以上の構造用合板又は挽板等を用いる。
- (ニ) 床根太の寸法は 45×105mm を標準とし、その根太間隔は 455
mm 以下とする。ただし、床ばり間隔は 1820mm 以下とする。
- (ホ) 床ばり、胴差の仕口補強
柱と床ばり・胴差、床ばりと胴差の仕口は、金物、ボルトにより
十分緊結補強する。

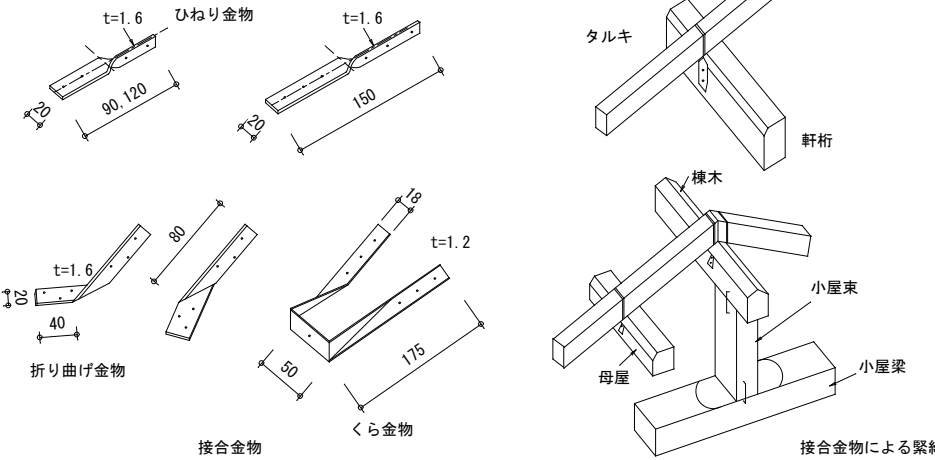
柔な床組詳細図



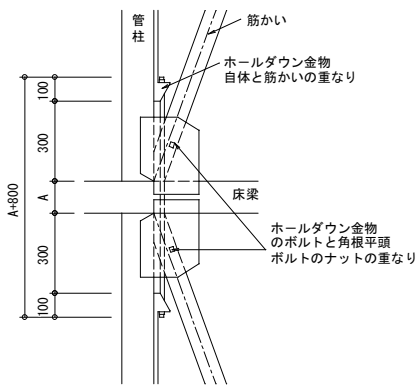
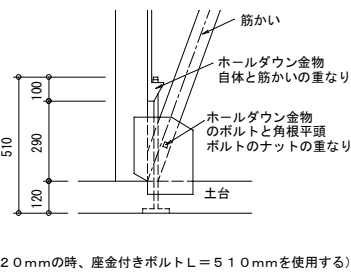
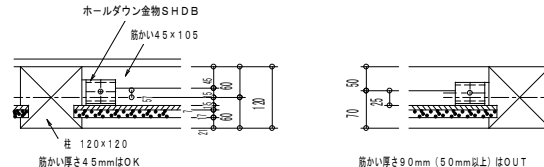
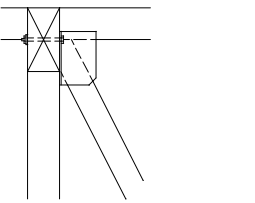
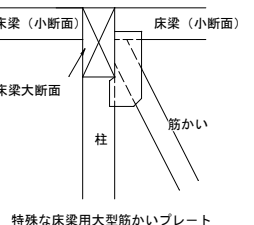
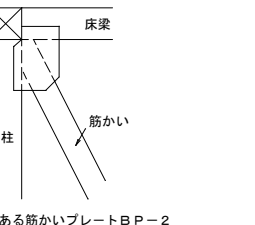
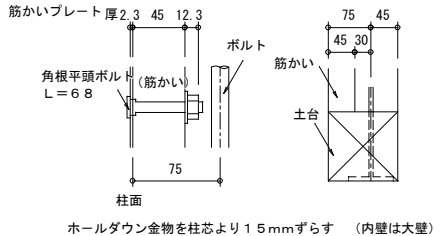
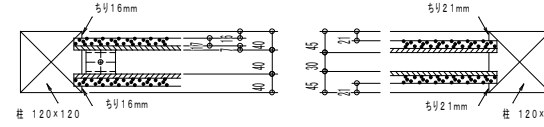
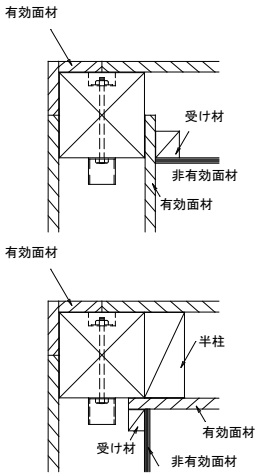
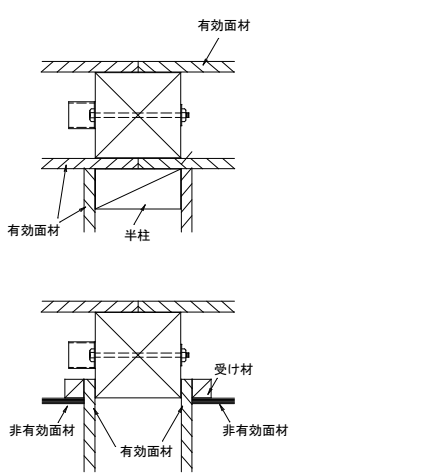
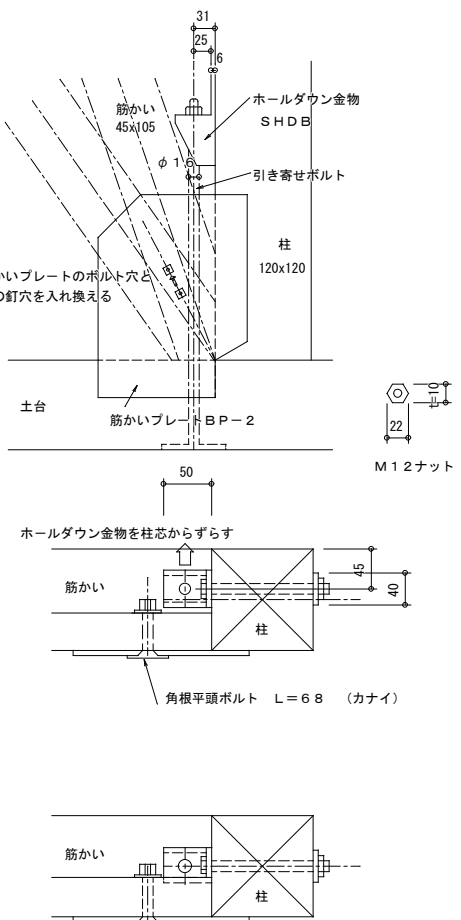
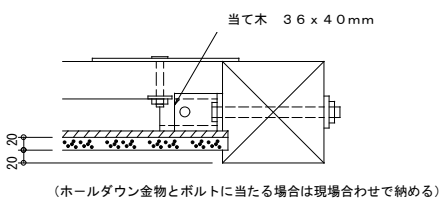
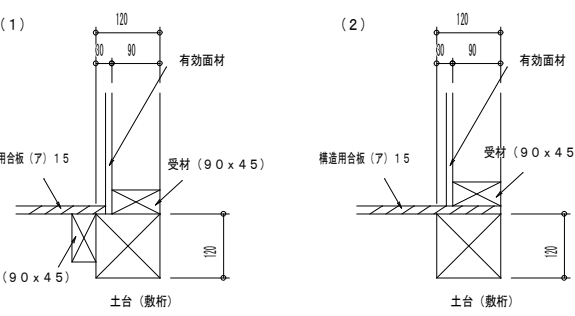
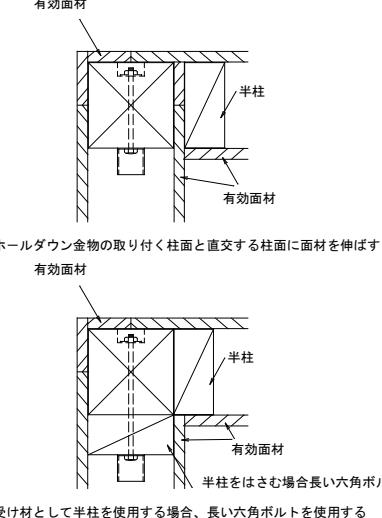
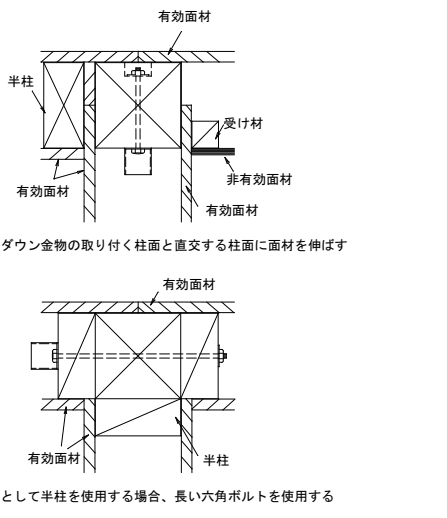
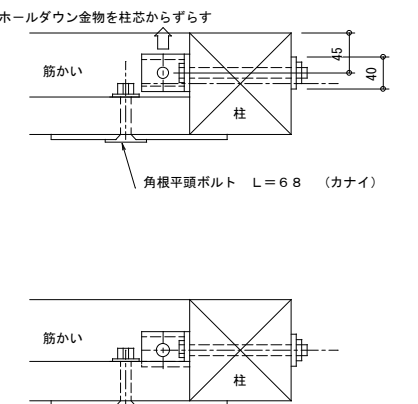
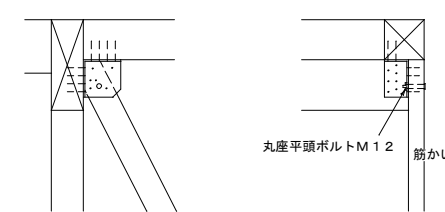

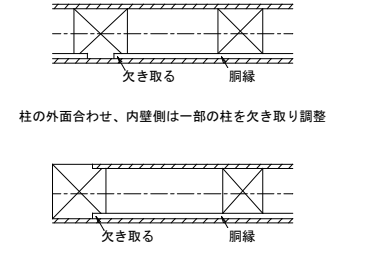
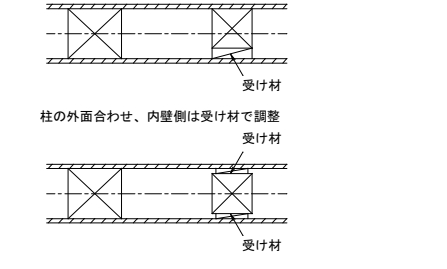
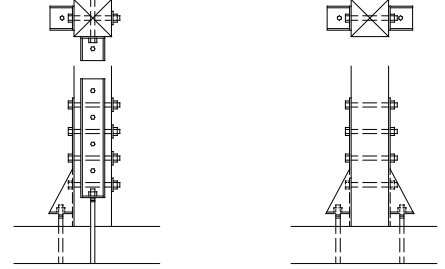

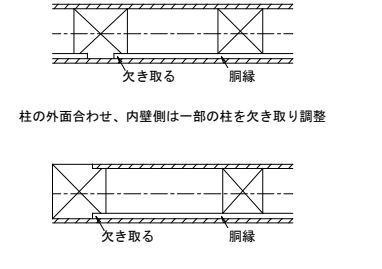
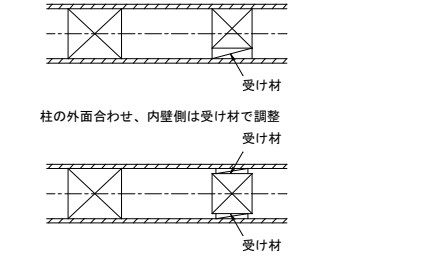
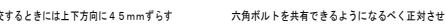

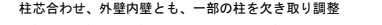
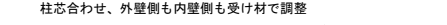
(3) 屋根・小屋組の耐風対策

1. 屋根面や軒先およびけらばの部分には大きな吹上げ力が働く。
特に軽い屋根で勾配がゆるい場合はその値は大きくなる。小屋組は
水平構面の剛性を高めるためと、風に抵抗するたが必要である。体化
2. 以下小屋組の各部について述べる。
- ① 小屋火打ばり
火打ちばりは耐力壁線に囲まれた隅角部にはかならず挿入する。
- ② 小屋筋かいおよびけた行筋かい・振れ止め
小屋組の一体化を図るために、小屋束相互及びはり・桁にまたがり
筋かい 15×90mm 以上、釘 (2-N50) にて固定する。
- ③ 軒
軒先部は吹上げが大きくなるのでたるきと軒桁は、金物等で緊結
- ④ たるき
軒先や、妻側又は棟部のたるきは吹上げが大きく働くので棟木及び
母屋への緊結方法を考慮する。例としてはそれぞれ緊結金物等にて
- ⑤ 棟木母屋
棟木と第 2 母屋も吹上げる力が大きくなるので小留金物等注意し
- ⑥ 小屋束
小屋束下部と小屋ばりあるいは妻はり桁との留付金物等留付け注意

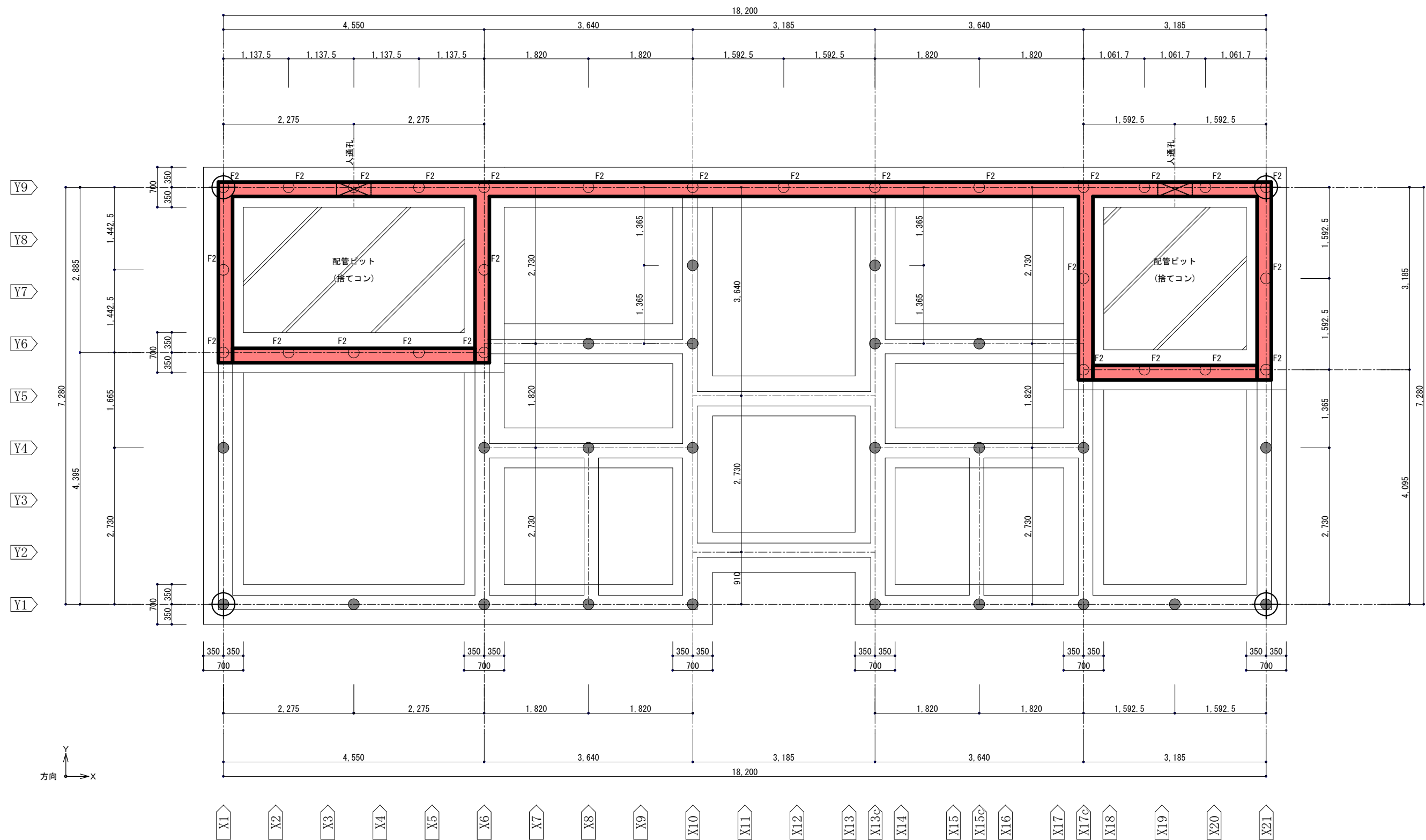
接合金物他詳細図



構造設計担当者 有限会社スケルトン 神奈川県知事登録第9980号 一級建築士 登録第207211号 構造設計一級建築士登録第4527号 佐々木正二		都市開発コンサルタント株式会社	一級建築士大臣登録 第190003号	承認	設計	担当	製図	工事名	平成25年度表丹沢野外活動センター浴場新築工事			図面番号 S-03
一級建築士事務所 神奈川県知事登録第 5502 号			熊谷 藤 樹					図面名	床組詳細図	縮尺 非縮尺	設計年月日 2013/02/07	

柱・梁・筋かい・HD金物等詳細図																											
床梁との納まり		土台の納まり		片側真壁における納まり		ボルトで締める筋かいプレート（例）		直交する床梁と筋かいの納まり②		直交する床梁と筋かいの納まり①																	
																											
<p>床梁（梁せいがAの時、ボルト長さL=A+800を使用する）</p> <p>梁せいによるボルト長さ（mm）</p> <table><tr><th>梁せい</th><th>筋かいが上下の一方にある時</th><th>筋かいが上下にある時</th></tr><tr><td>A</td><td>A+400</td><td>A+800</td></tr><tr><td>120</td><td>520</td><td>920</td></tr><tr><td>150</td><td>550</td><td>950</td></tr><tr><td>180</td><td>580</td><td>980</td></tr><tr><td>210</td><td>610</td><td>1010</td></tr></table>		梁せい	筋かいが上下の一方にある時	筋かいが上下にある時	A	A+400	A+800	120	520	920	150	550	950	180	580	980	210	610	1010	<p>大壁の場合の納め方</p> 		<p>両側真壁（塗壁）における納まり</p> 		<p>耐力壁の納まり</p> 		<p>外壁T字部周辺の納まり</p> 	
梁せい	筋かいが上下の一方にある時	筋かいが上下にある時																									
A	A+400	A+800																									
120	520	920																									
150	550	950																									
180	580	980																									
210	610	1010																									
<p>筋かいプレートとホールダウン金物を同じ側に取り付ける場合の納まり</p> 		<p>真壁における当て木の納まり</p> 		<p>真壁造における構造用面材の張り方</p> <p>受材タイプ90x45の場合</p> 																							
		<p>筋かい金物取り付け（例）</p> 				<p>柱の断面寸法が異なる場合の面材の納め方</p> 																					
<p>直交する場合の納め方</p> 		<p>向い合わせに納める</p> 																									
<p>直交するときには上下方向に45mmずらす</p> 		<p>六角ボルトを共有できるようになるべく正対させる</p> 																									
		構造設計担当者 有限会社スケルトン 神奈川県知事登録第9980号 一級建築士 登録第207211号 構造設計一級建築士登録第4527号 佐々木正二		都市開発コンサルタント株式会社 一級建築士事務所 神奈川県知事登録第 5502 号		一級建築士大臣登録 第190003号 承認 設計 担当 製図 工事名 熊谷藤樹 図面名		平成25年度表丹沢野外活動センター浴場新築工事 柱・梁・筋かい・HD金物等詳細図		図面番号 縮尺 設計年月日 非縮尺 2013/02/07 S-04																	

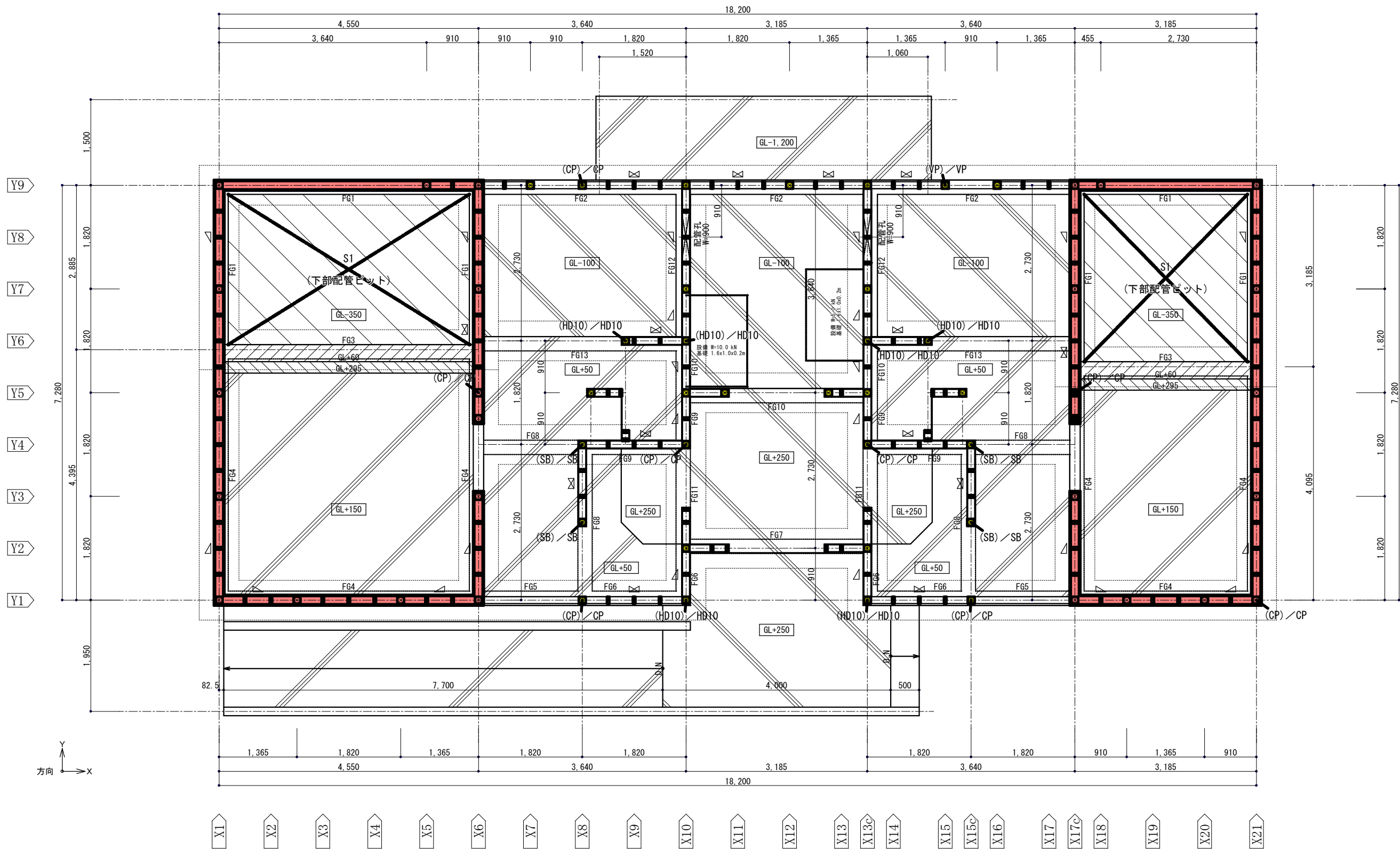
特記事項	特記なき限り
●	基礎：F 1
⊕	試験杭を示す。



基礎伏図

	構造設計担当者 有限会社スケルトン 神奈川県知事登録第9980号 一級建築士 登録第207211号 構造設計一級建築士登録第4527号 佐々木正二	都市開発コンサルタント株式会社	一級建築士大臣登録 第190003号	承認	設計	担当	製図	工 事 名	平成25年度表丹沢野外活動センター浴場新築工事			図面番号
		一級建築士事務所 神奈川県知事登録第 5502 号	熊 谷 藤 樹				図 面 名	基 礎 伏 図	縮 尺	設 計 年 月 日	S－06	
									A2:1/50 A3:1/71	2013/02/07		

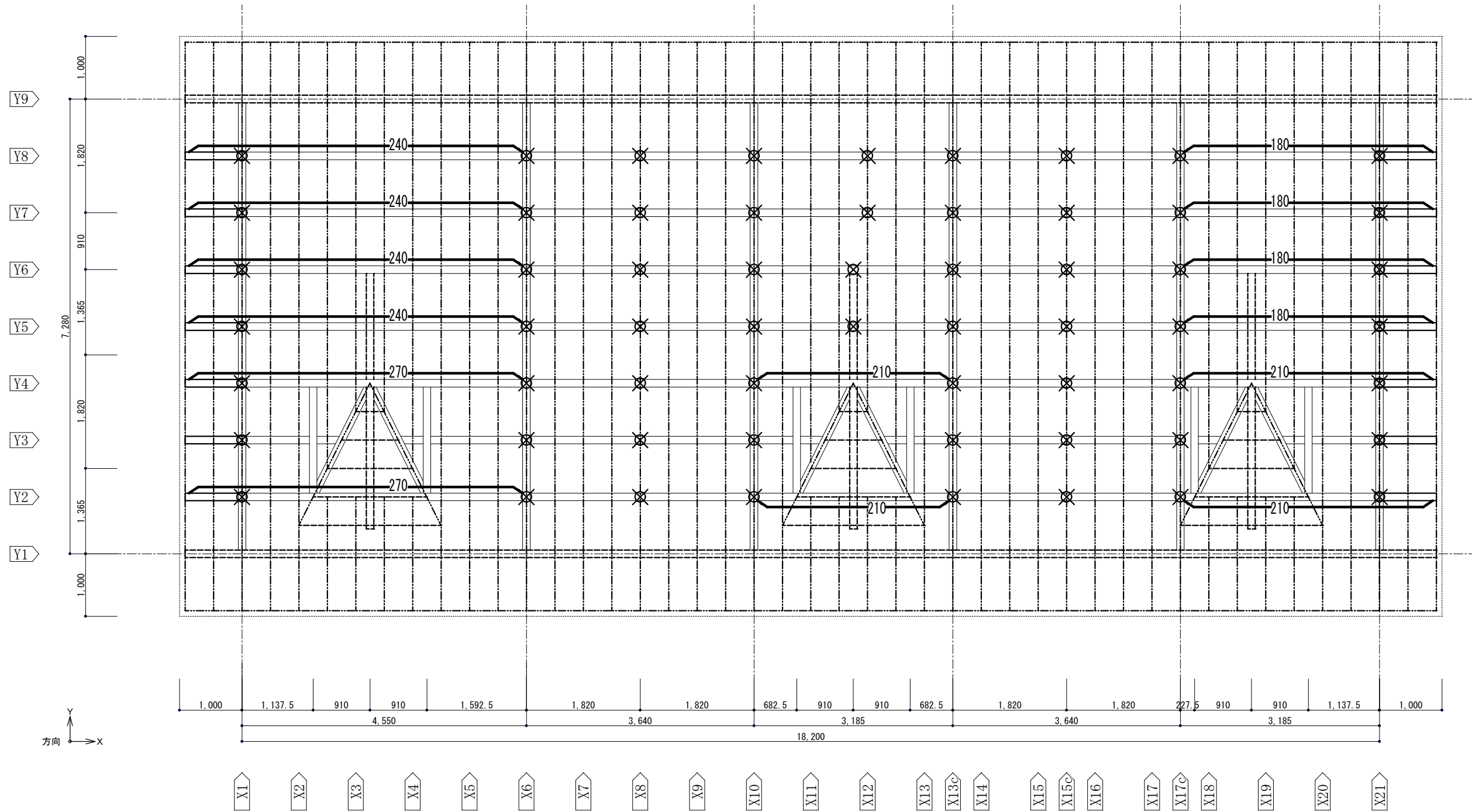
特記事項 特記なき限り	
金物の表記 ()付きは柱頭金物を示す	
① : CP	3.38 kN
② : VP	3.92 kN
③ : SB	5.00 kN
④ : HD10	10.00 kN



1 階 伏 図

	構造設計担当者 有限会社スケルトン 神奈川県知事登録第9980号 一級建築士 登録第207211号 構造設計一級建築士登録第4527号 佐々木正二	都市開発コンサルタント株式会社	一級建築士大臣登録 第190003号	承認	設計	担当	製図	工 事 名	平成25年度表丹沢野外活動センター浴場新築工事			図面番号
		一級建築士事務所 神奈川県知事登録第 5502 号	熊 谷 藤 樹				図 面 名	1 階 伏 図	縮 尺	設 計 年 月 日	S-07	
									A2:1/50 A3:1/71	2013/02/07		

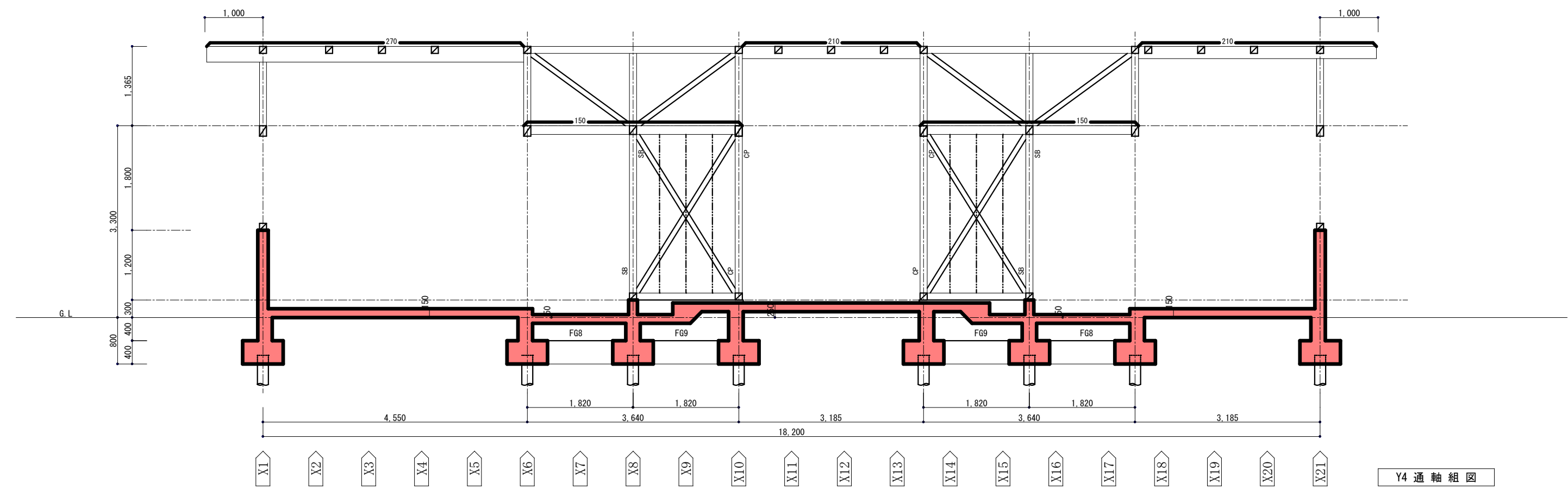
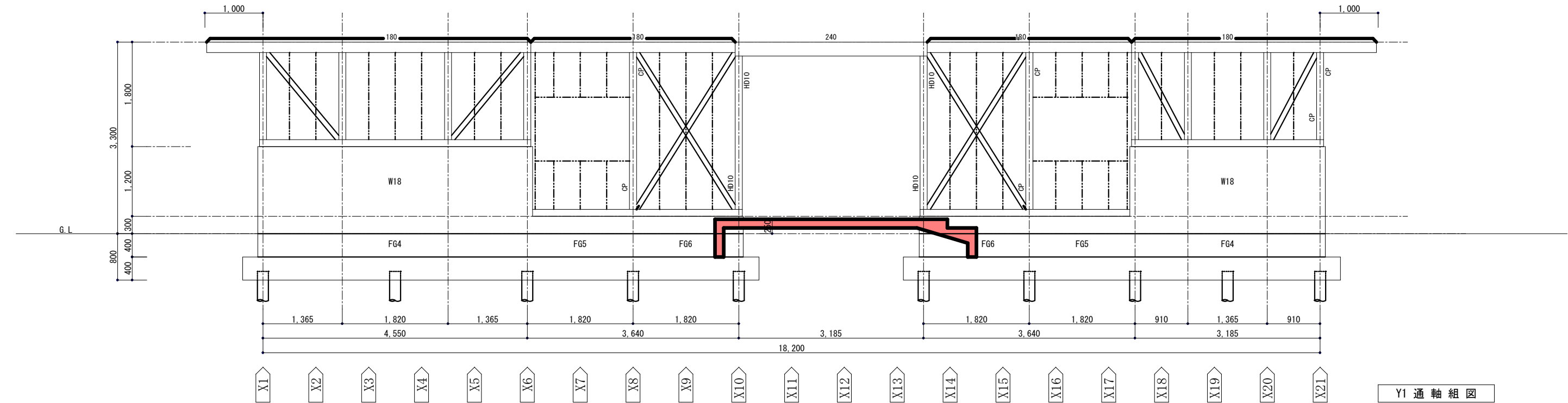
特記事項	特記なき限り
野地板	構造用合板 t=12mm
垂 木	60x 90 @455
束	120x120 @910
梁の幅が書いていない幅 (b) は 120 とする	
梁のせいが書いていないせい (D) は 120 とする	



屋 根 構 面 伏 図

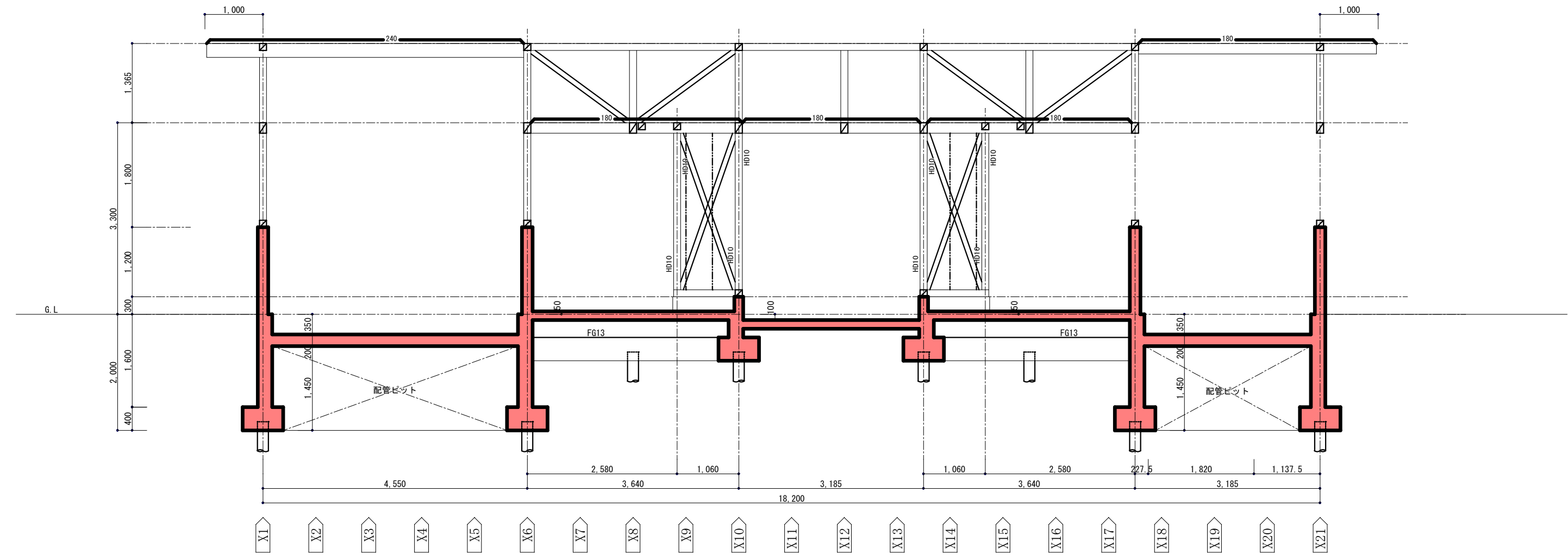
	構造設計担当者 有限会社スケルトン 神奈川県知事登録第9980号 一級建築士 登録第207211号 構造設計一級建築士登録第4527号 佐々木正二	都市開発コンサルタント株式会社	一級建築士大臣登録 第190003号	承認	設計	担当	製図	工 事 名	平成25年度表丹沢野外活動センター浴場新築工事			図面番号
		一級建築士事務所 神奈川県知事登録第 5502 号	熊谷 藤 樹				図 面 名	屋 根 構 面 伏 図	縮 尺	設 計 年 月 日	S-09	
									A2:1/50 A3:1/71	2013/02/07		

特記事項	特記なき限り
土台	桧 : 120x120
梁	米松 : 120x120
柱	杉 : 120x120
筋違	杉 : 45x 90



	構造設計担当者 有限会社スケルトン 神奈川県知事登録第9980号 一級建築士 登録第207211号 構造設計一級建築士登録第4527号 佐々木正二	都市開発コンサルタント株式会社	一級建築士大臣登録 第190003号	承認	設計	担当	製図	工 事 名	平成25年度表丹沢野外活動センター浴場新築工事			図面番号
		一級建築士事務所 神奈川県知事登録第 5502 号	熊谷 藤 樹				図 面 名	Y 1、Y 4 通軸組図	縮 尺	設計年月日	S－10	
									A2:1/50 A3:1/71	2013/02/07		

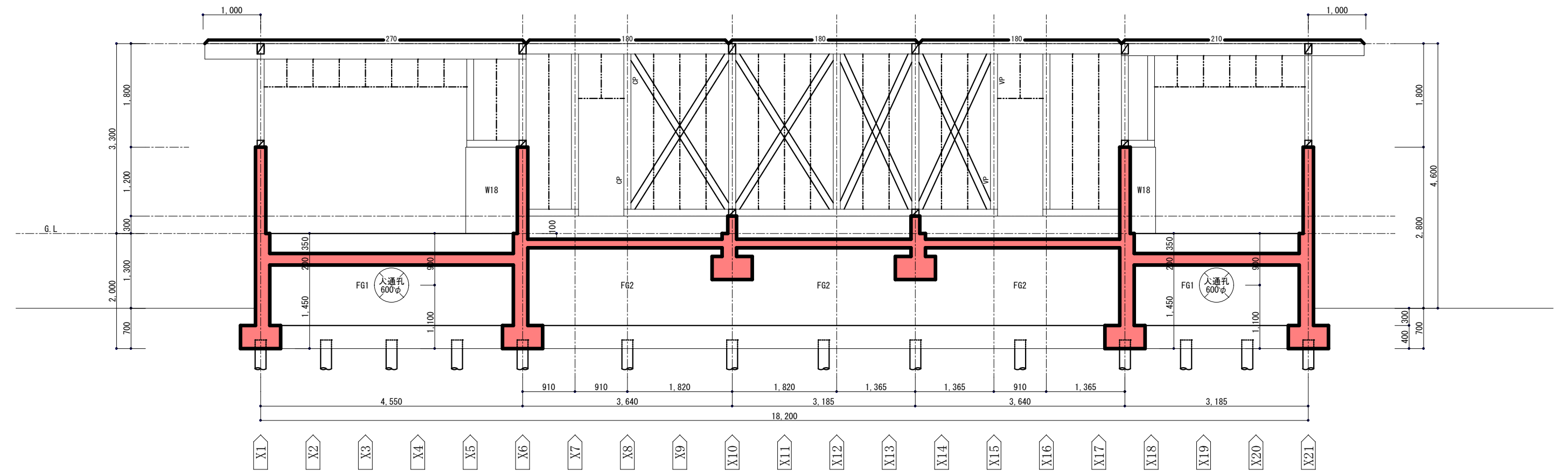
特記事項	特記なき限り			
土台	桧	: 120x120		
梁	米松	: 120x120	小屋束	杉 : 120x120
柱	杉	: 120x120	間柱	杉 : 45x120
筋違	杉	: 45x 90		



Y6 通 軸 組 図

	構造設計担当者 有限会社スケルトン 神奈川県知事登録第9980号 一級建築士 登録第207211号 構造設計一級建築士登録第4527号 佐々木正二	都市開発コンサルタント株式会社 一級建築士事務所 神奈川県知事登録第 5502 号	一級建築士大臣登録 第190003号 熊谷 藤 樹	承認	設計	担当	製図	工 事 名 平成25年度表丹沢野外活動センター浴場新築工事	図面番号 S-11		
									縮 尺 A2:1/50 A3:1/71		
									設計年月日 2013/02/07		

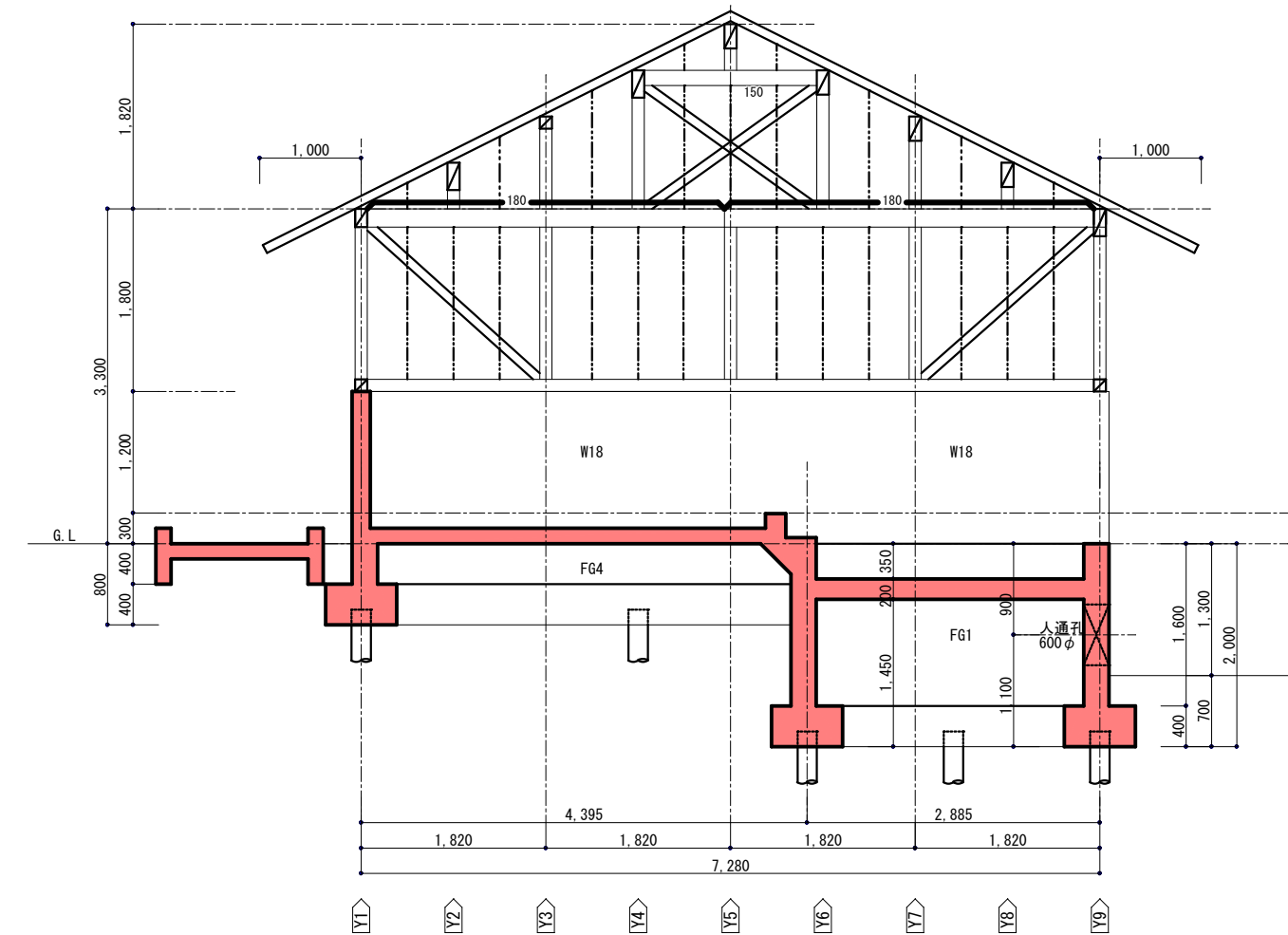
特記事項 特記なき限り			
土台	桧	: 120x120	
梁	米松	: 120x120	小屋束 杉 : 120x120
柱	杉	: 120x120	間柱 杉 : 45x120
筋違	杉	: 45x 90	



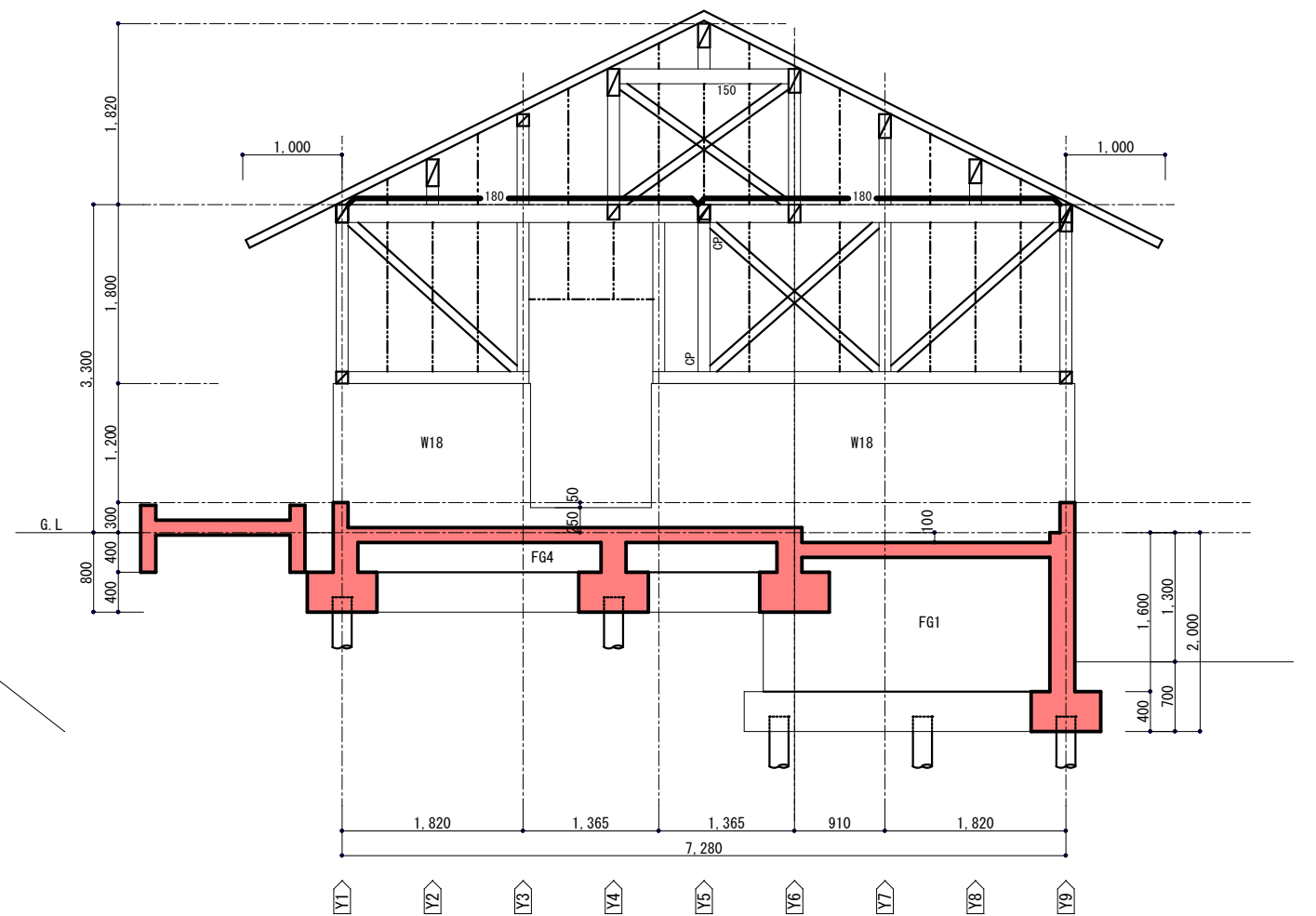
Y9 通軸組図

	構造設計担当者 有限会社スケルトン 神奈川県知事登録第9980号 一級建築士 登録第207211号 構造設計一級建築士登録第4527号 佐々木正二	都市開発コンサルタント株式会社 一級建築士事務所 神奈川県知事登録第 5502 号	一級建築士大臣登録 第190003号 熊谷 藤 樹	承認	設計	担当	製図	工 事 名 平成25年度表丹沢野外活動センター浴場新築工事	図面番号 S-12	
									縮 尺 A2:1/50 A3:1/71	
									設計年月日 2013/02/07	

特記事項 特記なき限り			
土台	桧	: 120x120	
梁	米松	: 120x120	小屋束 杉 : 120x120
柱	杉	: 120x120	間柱 杉 : 45x120
筋違	杉	: 45x 90	



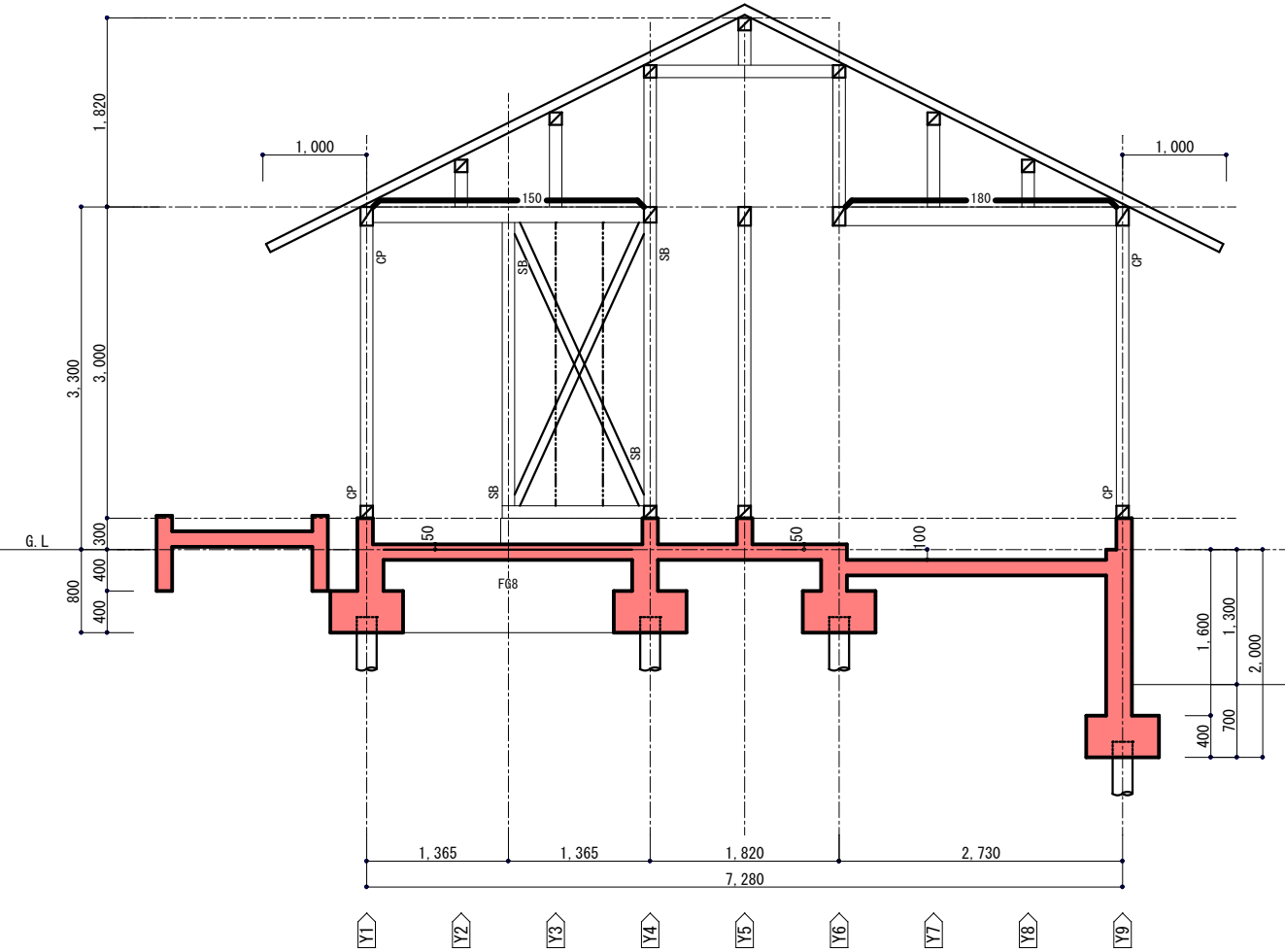
X1 通軸組図



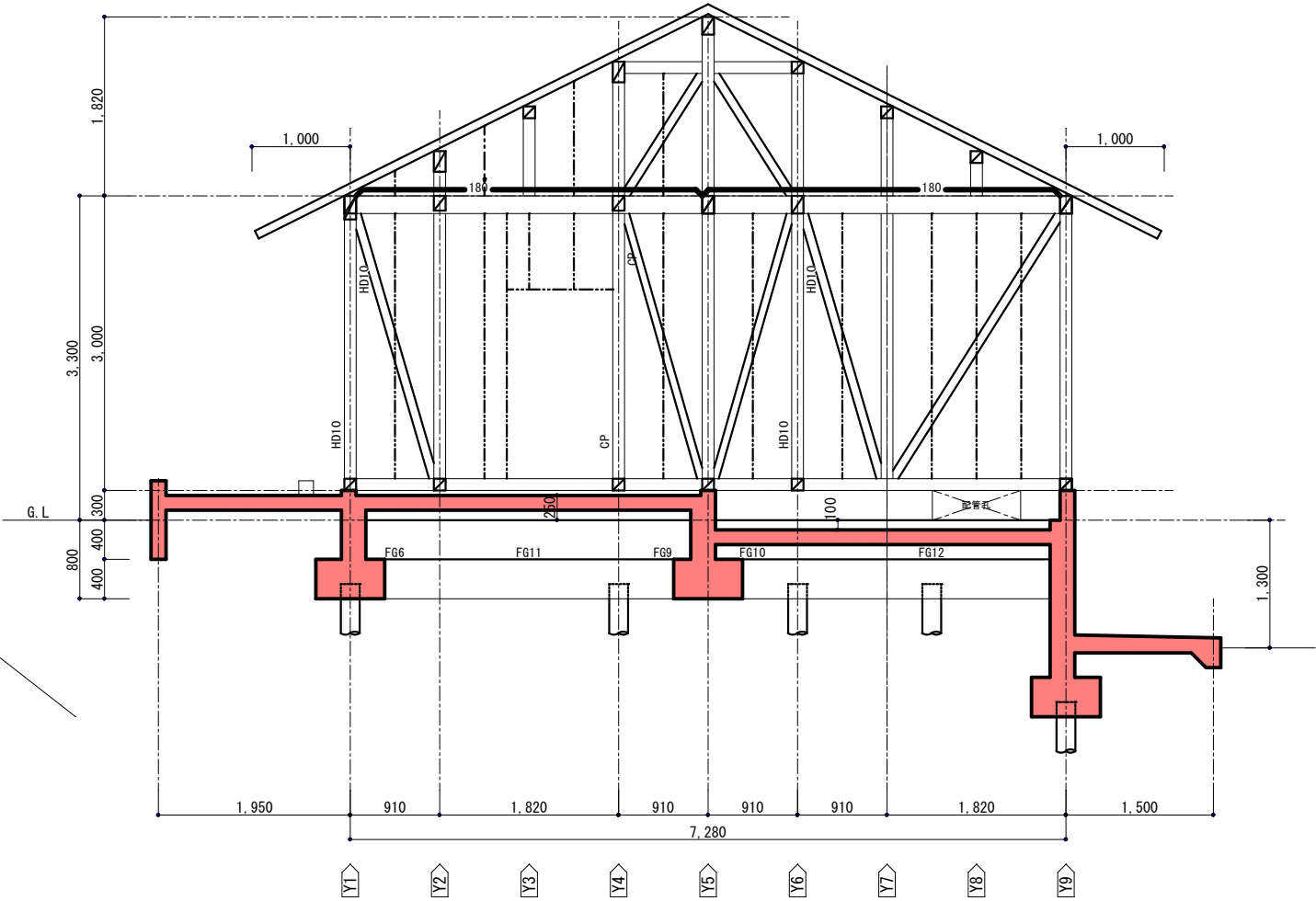
X6 通軸組図

	構造設計担当者 有限会社スケルトン 神奈川県知事登録第9980号 一級建築士 登録第207211号 構造設計一級建築士登録第4527号 佐々木正二	都市開発コンサルタント株式会社 一級建築士事務所 神奈川県知事登録第 5502 号	一級建築士大臣登録 第190003号	承認	設計	担当	製図	工事名	平成25年度表丹沢野外活動センター浴場新築工事			図面番号 S-13
									X1、X6通軸組図	縮尺	設計年月日	
										A2:1/50 A3:1/71	2013/02/07	

特記事項	特記なき限り		
土台	桧	: 120x120	
梁	米松	: 120x120	小屋束 杉 : 120x120
柱	杉	: 120x120	間柱 杉 : 45x120
筋違	杉	: 45x 90	



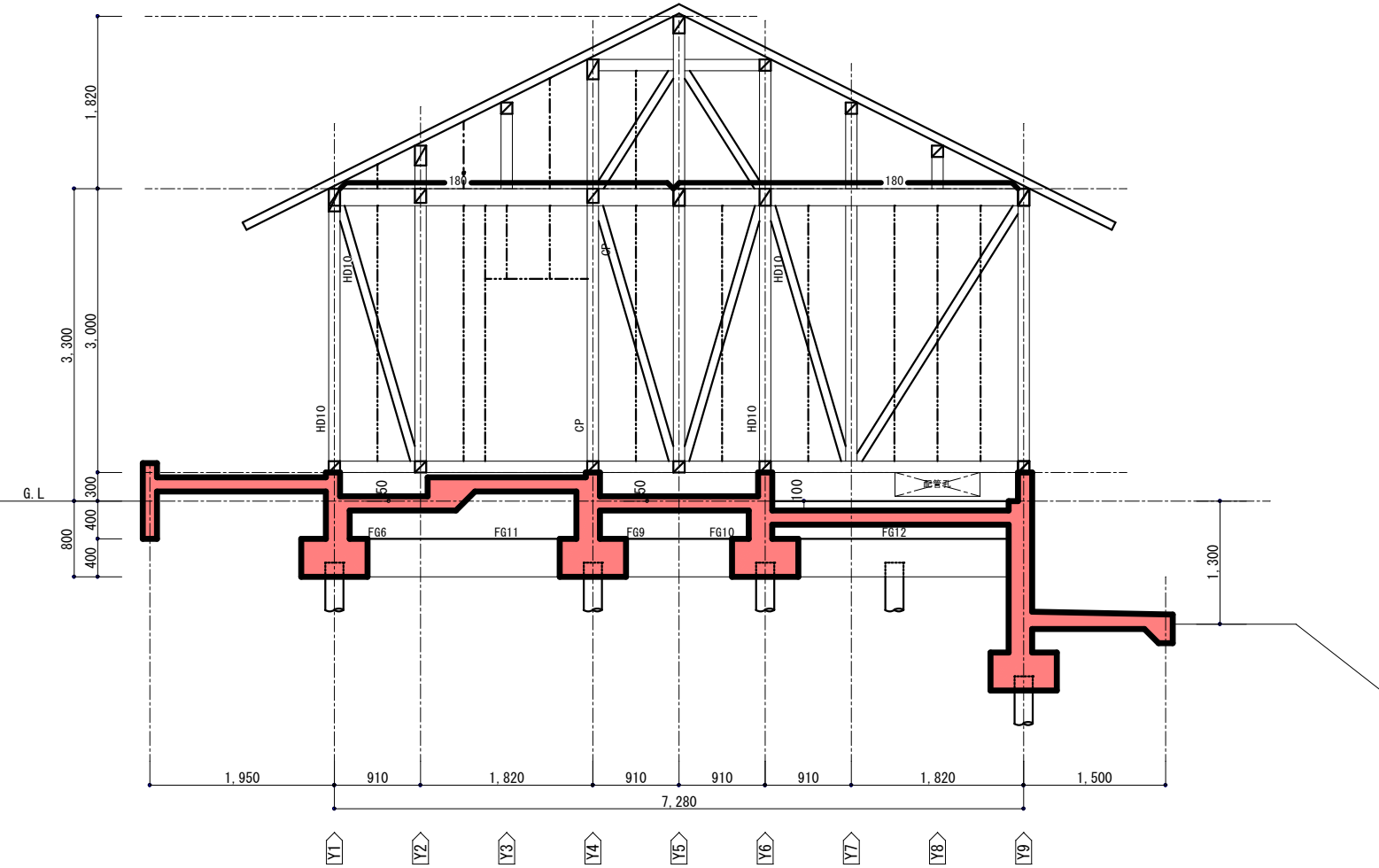
X8 通軸組図



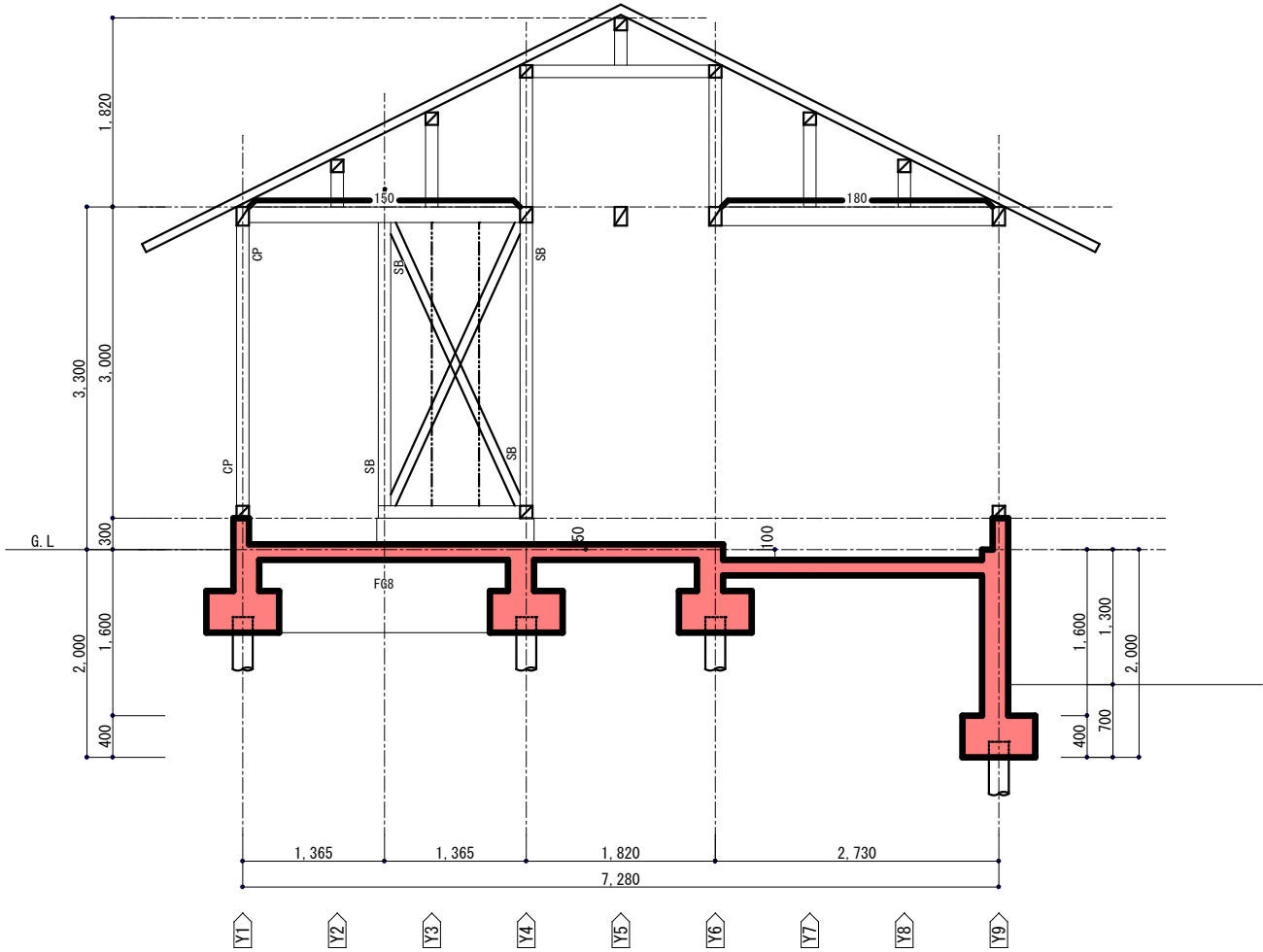
X10 通軸組図

	構造設計担当者 有限会社スケルトン 神奈川県知事登録第9980号 一級建築士 登録第207211号 構造設計一級建築士登録第4527号 佐々木正二	都市開発コンサルタント株式会社 一級建築士事務所 神奈川県知事登録第 5502 号	一級建築士大臣登録 第190003号	承認	設計	担当	製図	工 事 名	平成25年度表丹沢野外活動センター浴場新築工事			図面番号 S-14
									X 8、X 1 0通軸組図	縮 尺	設 計 年 月 日	
										A2:1/50 A3:1/71	2013/02/07	

特記事項	特記なき限り		
土台	桧	: 120x120	
梁	米松	: 120x120	小屋束 杉 : 120x120
柱	杉	: 120x120	間柱 杉 : 45x120
筋違	杉	: 45x 90	



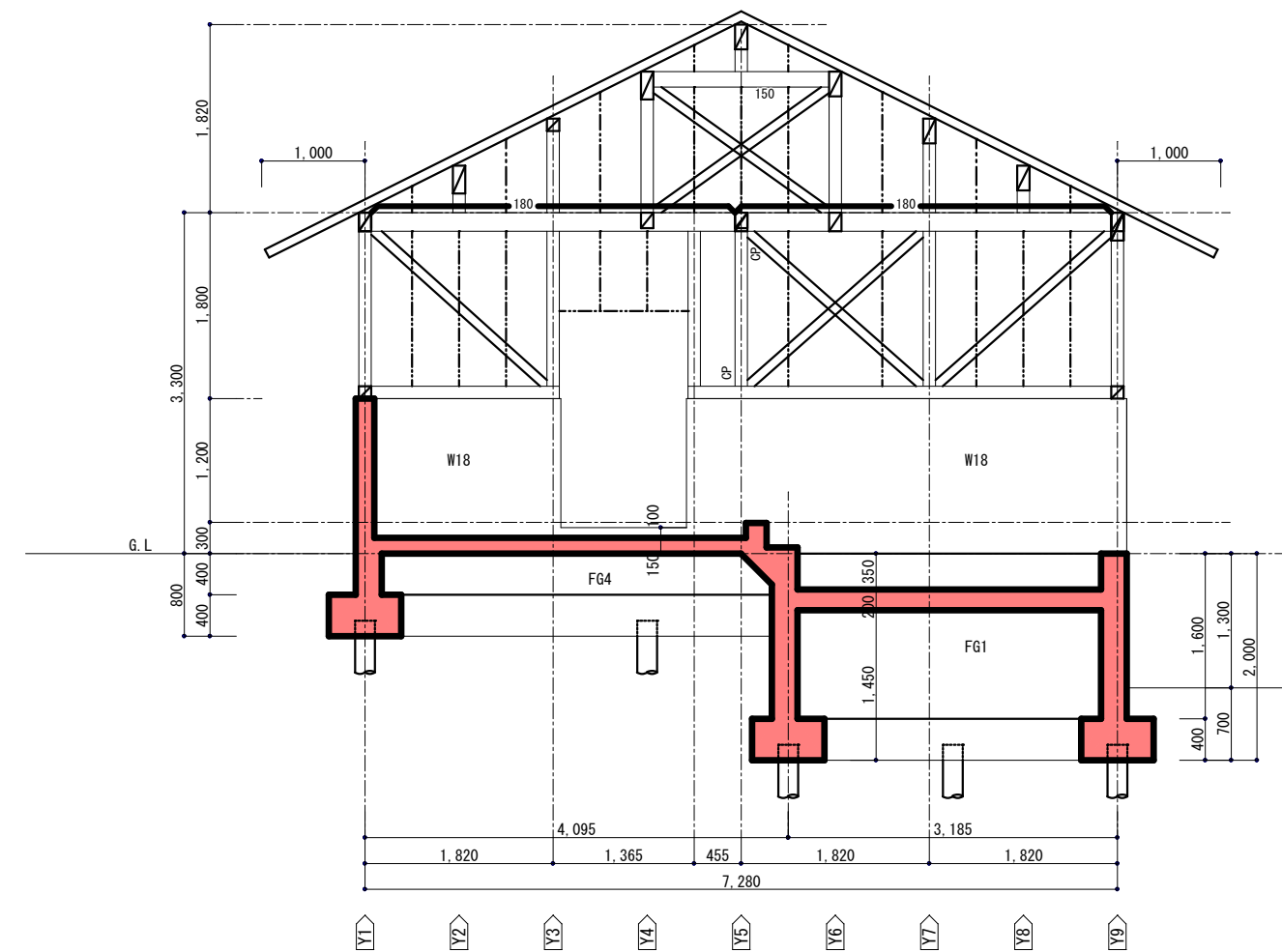
X13c 通軸組図



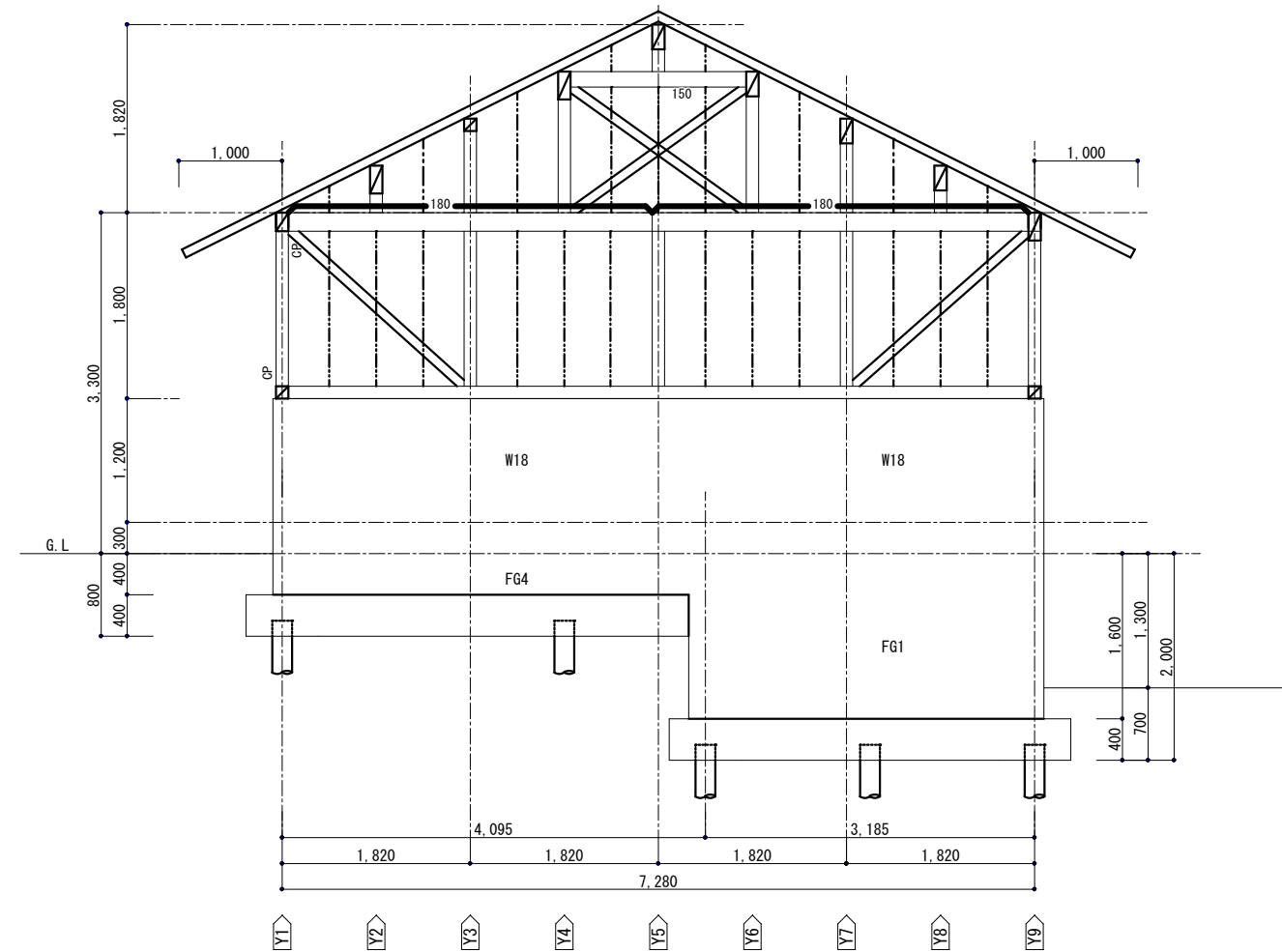
X15c 通軸組図

	構造設計担当者 有限会社スケルトン 神奈川県知事登録第9980号 一級建築士 登録第207211号 構造設計一級建築士登録第4527号 佐々木 正二	都市開発コンサルタント株式会社 一級建築士事務所 神奈川県知事登録第 5502 号	一級建築士大臣登録 第190003号 熊谷 藤 樹	承認	設計	担当	製図	工 事 名 図 面 名	平成25年度表丹沢野外活動センター浴場新築工事 X13c、X15c通軸組図	縮 尺	設計年月日	S-15
										A2:1/50 A3:1/71	2013/02/07	

特記事項	特記なき限り		
土台	桧	: 120x120	
梁	米松	: 120x120	小屋束 杉 : 120x120
柱	杉	: 120x120	間柱 杉 : 45x120
筋違	杉	: 45x 90	

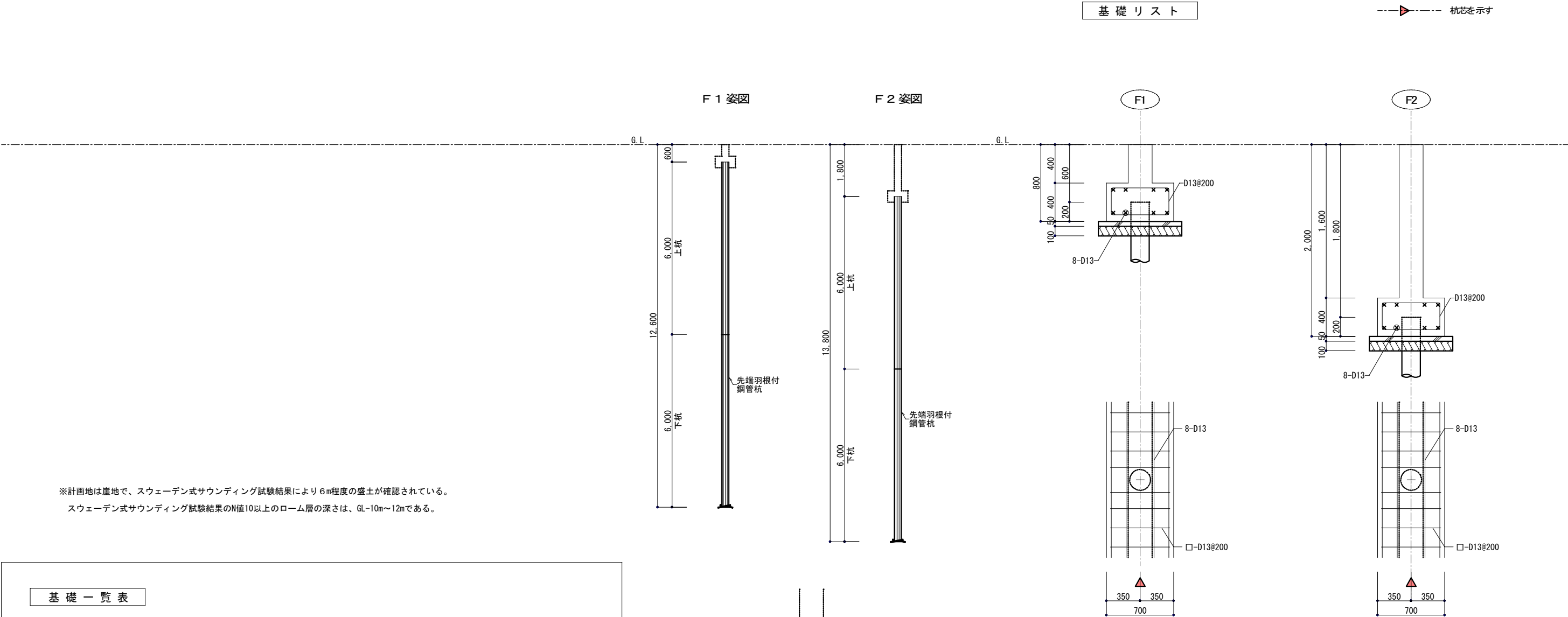


X17c 通軸組図



X21 通軸組図

	構造設計担当者 有限会社スケルトン 神奈川県知事登録第9980号 一級建築士 登録第207211号 構造設計一級建築士登録第4527号 佐々木正二	都市開発コンサルタント株式会社 一級建築士事務所 神奈川県知事登録第 5502 号	一級建築士大臣登録 第190003号	承認	設計	担当	製図	工 事 名	平成25年度表丹沢野外活動センター浴場新築工事			図面番号 S-16
									X17c、X21通軸組図	縮 尺	設計年月日	
										A2:1/50 A3:1/71	2013/02/07	



地中梁リスト (1)										特記なき限り 腹 筋 4-D10 巾止筋 D10#600																			
符 号	FG1					FG2					FG3					FG4					FG5								
位 置	全断面					全断面					全断面					全断面					全断面								
断 面																													
B x D	250 x 1,800					250 x 1,800					250 x 1,800					250 x 600					250 x 600								
上端筋	2 -D19					2 -D19					2 -D19					2 -D19					2 -D19								
下端筋	2 -D19					2 -D19					2 -D19					2 -D19					2 -D19								
S. T. P	□- D13 @200					□- D13 @200					□- D13 @200					□- D13 @200					□- D10 @200								
腹 筋	16 -D10					16 -D10					16 -D10																		
符 号	FG6					FG7					FG8					FG9					FG10								
位 置	全断面					全断面					全断面					全断面					全断面								
断 面																													
B x D	250 x 600					250 x 600					250 x 600					250 x 600					250 x 600								
上端筋	2 -D19					2 -D19					2 -D19					2 -D19					2 -D19								
下端筋	2 -D19					2 -D19					2 -D19					2 -D19					2 -D19								
S. T. P	□- D10 @200					□- D10 @200					□- D10 @200					□- D10 @200					□- D10 @200								
腹 筋	16-D10					16-D10					16-D10					16-D10					16-D10								
						構造設計担当者 有限会社スケルトン 神奈川県知事登録第9980号 一級建築士 登録第207211号 構造設計一級建築士登録第4527号 佐々木正二				都市開発コンサルタント株式会社 一級建築士事務所 神奈川県知事登録第 5502 号				一級建築士大臣登録 第190003号 承認 設計 担当 製図 工 事 名 熊谷 藤 樹				平成25年度表丹沢野外活動センター浴場新築工事 図面番号 S-18											
														図面名 地中梁リスト (1)				縮 尺 A2:1/30 A3:1/42											
														設計年月日 2013/02/07															

地中梁リスト (2)										特記なき限り 腹筋 4-D10 巾止筋 D10@600										
符 号	F11					FG12					FG13									
位 置	全断面					全断面					全断面									
断 面																				
	B x D					250 x 600					250 x 600									
	上端筋					2 -D19					2 -D19									
	下端筋					2 -D19					2 -D19									
	S. T. P					□- D10 @200					□- D10 @200									
腹筋																				

S 1 配 筋 図

給湯器置場配筋図

										構造設計担当者 有限会社スケルトン 神奈川県知事登録第9980号 一級建築士 登録第207211号 構造設計一級建築士登録第4527号 佐々木正二										都市開発コンサルタント株式会社										一級建築士大臣登録 第190003号										承認										設計										担当										製図										工 事 名										平成25年度表丹沢野外活動センター浴場新築工事										図面番号																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
																				一級建築士事務所 神奈川県知事登録第 5502 号										熊谷 藤 樹																																																		図 面 名										地中梁リスト (2)										縮 尺										設計年月日										S - 1 9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															